

## 東町の音楽会

音楽会委員長 島中 圭一

東町小学校では、これまで秋の行事として学芸会と展覧会を隔年で行っていましたが、今年度から展覧会の代わりに音楽会となりました。今までたくさんの方から「東町の子は大きな声で一生懸命歌いますね」「音楽会はやらないのですか?」という言葉をいただいていたので、本校の児童の音楽表現のよさを生かせる場ができたことを嬉しく思っています。

以前の学校便りに書いたことがあります、「美しいものに触れ、それを創り上げる感動体験を友達と共有すること」が学校で音楽を学ぶ意義だと私は考えています。様々な国の言葉が飛び交う本校だからこそ、音楽を通して、言葉や文化の壁を超えた感動体験の共有を子供たちにさせたいと思い、指導してきました。音楽会ではその成果を出し切れるよう、子供たちと一緒に良い音楽を創り上げていきます。

保護者鑑賞日は12/1(土)です。それぞれの学年が合唱と合奏を1曲ずつ披露します。アップテンポで軽快な楽曲から壮大なバラード曲まで、それぞれの学年の個性が光る発表となりますので、ぜひとも応援にいらしてください。

## 算数少人数について

算数少人数指導担当 鈴木 明美

今年度も3年生～6年生まで単元の内容や児童の興味や関心に応じ、習熟度に合わせたグループを編制し、学習を進めています。

### 1. 算数科で少人数指導を行うのは?

算数は、系統性が強く、一度つまずくと、以降の学習に影響が出ます。そこで、人数を少なくすることで、児童のつまずきを早く見つけたり、一人一人の考えを把握したりしてきめ細かな指導を行うことが大切です。一人一人に学習内容を定着させ、基礎学力の向上を目指していきます。

### 2. グループの編制の仕方は?

グループは、レディネステスト等で児童の実態を把握し、ゆっくり・のびのび・ぐんぐんなどの学年を3つのグループ(2人の担任・少人数指導担当)や4つのグループ(3人の担任・少人数指導担当)で学習を行っています。グループによって人数が異なり、それぞれに合う学習問題や課題、指導方法で授業を行っています。また、担当するグループの教師も入れ替わって指導しています。児童一人一人の興味・関心に応じた教材・教具の工夫を行い、これからも着実な学習の積み重ねができるように支援していきます。

## 連合運動会

6年1組担任 栗原 建二

6年2組担任 仁平 雄登

6年3組担任 小林恵里花

天候や気温が心配されましたが、10月16日(火)に夢の島競技場にて、区連合運動会を行うことができました。

朝や体育の時間の練習に精一杯取り組み、自分の力を伸ばしてきました。

1週400mという東町小の4倍もの距離のトラックがあるなど、設備の整った立派な競技場に驚きを隠せず緊張した様子もありました。しかし、スタンドから声を張り上げて声援を送る仲間達の姿に勇気をもらい、一人一人が力を振り絞って全力で競技を行うことができました。

仲間の結果を自分のことのように捉え、喜んだり悔しがったりする姿もありました。お互いを励まし合い、「協働」を意識して臨むことができた連合運動会になりました。

## 105周年の開校記念日を迎えて

副校長 近藤 夏彦

本校は、大正2年に「東町尋常小学校」として開校いたしました。そこから今日までの105年間は、必ずしも順風満帆な道のりばかりを歩んできたわけではありません。昭和20年には空襲により校舎が全焼し、近年では統廃合の話が出るほど児童数が減少する、といった危機的状況もありました。これらの困難を乗り越え、今の東町小学校が在るのも、本校を愛してくださった地域の方々や、温かいご理解とご協力をいただいた保護者の方々、そして我々の諸先輩である教職員の方々のご尽力のおかげに他なりません。

現在、国際学級を併せもつ本校は、全校児童の2割近くもの外国籍児童を受け入れ、国際色豊かな学校として、多くの関係者から注目を浴びています。このような環境の中で6年間を過ごすということは、これからの国際化社会を生きていく子供たちにとって、非常に大きな糧となることは間違いありません。この東町小学校をますます発展させ、地域から愛され、より一層活気のある学校にしていくことが、これまで本校を支えてくださった方々に対する我々の務めであることを深く胸に刻み、今後も全力を尽くしてまいります。